

寺
ごよみ

四月

一日 ほつこり法座
五日 正信偈に学ぶ
九日 清掃奉仕
一六日 ほつこり法座

花まつり

二〇日午前九時

花かざり

二二日午前十時

花まつりマルシェ

※初参式・七五三に参
加希望の方はお寺まで
ご連絡ください。

寺 報
ぜん ぎょう
善 巧

発行

〒938-0862 富山県
黒部市宇奈月町浦山497
白雪山 善巧寺
TEL (0765)65-0055
FAX (0765)65-0975
http://www.zengyou.net

花まつり マルシェ

4/21 10:00

展览会 愚禿 GUTOKU

4/27~5/12
13:00~17:00



北海道・安楽寺様の親鸞聖人童像

昨年は親鸞聖人のご誕生八百五十年にあたり、今年は浄土真宗が開かれて八百年の年です。

改めて親鸞聖人のことを想う時、私が真つ先に思い浮かぶのは、お馴染みの正信偈も含まれている主著「教行証文類」の末尾に記されたお言葉です。そこには法然聖人のもとにいた頃、不当な念仏弾圧を受けて法然聖人をはじめ門下生が処罰を下されたことに對して強い怒りが滲み出た文章で記されています。念仏弾圧は親鸞聖人が三十九才の頃の出来事です。四十年以上の時を経て、ついに先日の出来事のように記されているのは、その怒りが動機となり、法然聖人の教えの正当性を証明するために、この書を長い年月をかけて書き上げたからなのでしょう。この怒りを転じて大著を書き上げたことにとっても感動しま

人間・親鸞聖人

す。

通常の仏教では、怒りは鎮めるものであり、いかにして取り除いていくかが重要ですが、それら煩惱を抱えてしか生きられない道を説く浄土教において、親鸞聖人は、怒りを転じる道を示してくださいました。並大抵な事ではありませんが、この生き方に私はとても共感します。

怒りをあらわにして記された文章の後には、法然聖人の書「選択集」を書き写すことが許され、釈綽空という名を頂いたことで結んでいきます。ここには喜びが満ち溢れています。文章は多くの引文を用いて学術的に記されていますが、最後には、怒りや喜びが滲み出た文章で締められていることに、人間味の溢れる聖人の姿を思い浮かべます。煩惱の中に生きる私の道しるべです。

雪山俊隆

除夜の鐘

一月一日

年末年始の行事が無事に執り行われました。

除夜の鐘はコロナ以降、十代の若者が急増した一方で、七十代以上の方は夜中に出歩くことを避ける方が増えたのか激減しました。年頭参りは減少傾向にはあるものの、恒例行事として参拝される方々が今年もお参りに来られました。

新年早々、能登半島地震が起こり、富山県においても過去に経験したことのない揺れを感じましたが、善巧寺は特に目立った被害はありませんでした。



御正忌報恩講

一月十五〜十六日

親鸞聖人の祥月命日にとめる法要「御正忌」が無事に終了しました。初日の法話は高島康彦さん（法輪寺）より昨年の出来事を交えながら心の迷いについて、二日目は神子巧照さん（照行寺）が宇奈月開湯百周年の講談イベントに参加したことをキッカケに、講談に初挑戦。宇奈月温泉開湯の物語りに沿って、思い計ることのできない仏さまのはたらきをお話いただきました。

今年は浄土真宗が開宗して八百年の年です。



法輪寺・高島康彦さん

ほつこり法座

「ほつこり法座」が七年目を目前に二月はお休みし、三月から再スタートしました。三月一日は年に一回ペースでお越しの日下賢裕先生より仏教入門講座。十六日は立山信仰の第一人者、北陸大学教授の福江充先生をお招きし、立山信仰と立山曼荼羅についてお話いただきました。

平成三十年にリニューアルしたほつこり法座は四月十六日で百回目を向かえます。お講当番が途絶えて縁遠くなった方も、ぜひ一度お参りください。



照行寺・神子巧照さん



3/1 講師：日下賢裕先生



3/16 講師：福江充先生



134

茉莉花の部屋



新たなご縁を広げる 「聖人像巡り」を提案



親鸞聖人像マップ

日本国内と海外の聖人像の位置情報をホームページで公開している。個性的な像なども紹介。新たな聖人像情報も募集中。



雪山 俊隆さん

香巧寺(富山県)住職。「お寺座LIVE」(音楽ライブ)などに意欲的に取り組む。自坊では月2回「ほっこり法座」を開催中。

全国2万力寺を調査

「全国で一番多い銅像は二宮尊徳像で、推定千体あるといわれるが、親鸞聖人像の方が多いのでは？」。そんな素朴な疑問から、善巧寺住職の雪山俊隆さんは2022年秋に全国の聖人像リサーチを始めた。真宗寺院2万カ寺のリストを元に、ストリートビュー（インターネット上で町並みの写真を閲覧するサイト）でコッコツと検索。親鸞聖人御誕生850年の2023年末ま

でにやり遂げようと、中1の息子さん
の手も借りて作業を進めました。

各地の布教使さんからの情報提供もあり、11月末に調査を完了した時点でもあり、11月末に調査を完了した時点で2・676体もの聖人像が確認されました。「生涯850年の記念の年に日本一多い銅像は親聖聖聖人像」だと証明できて感無量です」

データを分析すると、47都道府県で聖人像が一番多いのは、広島県の304体。密度が最も高い滋賀県彦根市内には140体が密

集しているなど、興味深い結果が
分かりました。

一体一体に目を向けると、現存する聖人像は意外と新しく、ほとんどが戦後に寄贈されたものでした。「銅像は安くて1体200万円はします。自分の家や家族と同じように、お寺や親鸞聖人を大切に思うてくれていた証だと思うと、非常に有難いことです。ホームページには聖人像の設置の経緯などもできるだけ掲載しています」。



旅姿の始まり
定番の「頭に笠をかぶり杖を持った旅姿」の発端は、昭和初期に萬志家の眞淵精一さんが喜劇した像。(大阪・天王寺)



高さの40m
日本海沿いにある巨大像。温泉施設「西方の湯」が敷地内で営業中。(新潟・越後の里)



街道に佇む
金沢市の山間部にあり、「宗祖親鸞聖人
七百回忌記念像」と石柱に書かれている。
(石川・湯橋街道沿い)



若かりし日の姿
青年期のエネルギッシュな姿が独創的。ご住職とご縁のある彫刻家が制作。
(山口・信光寺)

お寺を訪ねるきっかけに
寺院の伝統的な建築物や、斬新な
イベントが注目される中、雪山さん
は聖人像に「誰でも鑑賞できる魅力
的なパブリックアート」として光を
当てました。「靴を脱いで本堂に上
がるのはハードルが高いですよね。
聖人像は境内にあるので、訪ねても
らいやすいのではないですか」。

聖人像といえど「笠をかぶり杖
をついた旅姿」が一般的ですが、巨
大な像や幼少期の像など、珍しい
像も多数あります。「映画のロケ
地を巡るような感覚で、気軽に聖
人像巡りを楽しんでもらえたら。
そこから幅広い方々に仏縁が広
がってほしいのです」。

寺
ごよみ

五
月

一六 一六

ほつこり法座

寺
こよみ

六
月

一六 一六

ほつこり法座

寺
こよみ

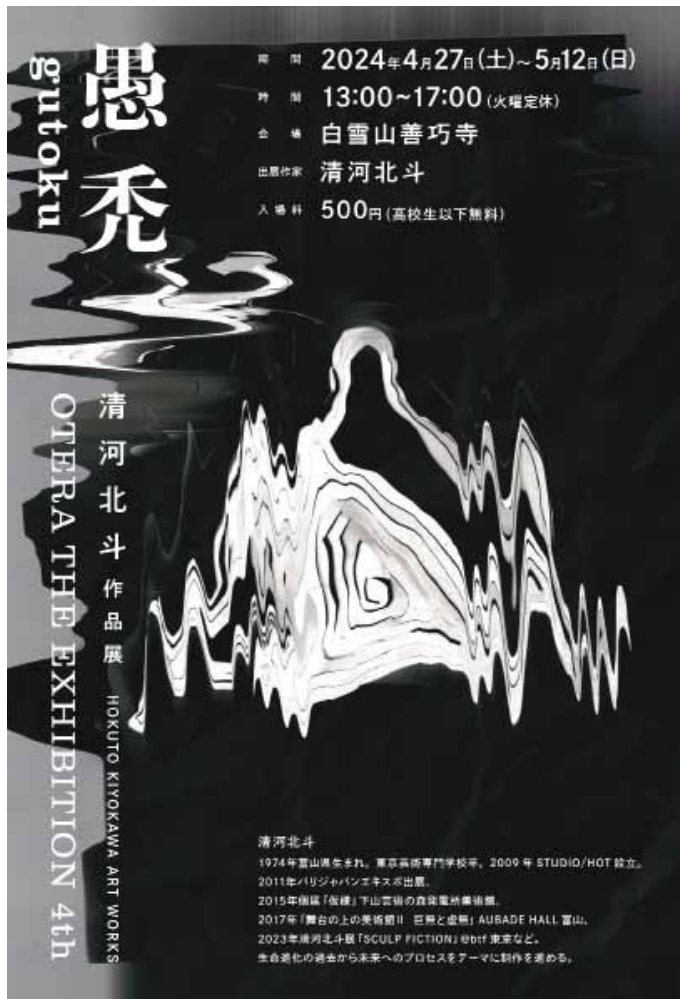
七月

九 一
目 目

永代祠堂会

一六
二二
三三
四四

永代祠堂会



ほっこり法座

四月一日午前十一時

講師：雪山俊隆

四月十六日 十一時

講師：未 定

五月一日 十一時

講師：雲林重正

五月十六日 十一時

講師：飛鳥寛静

清掃奉仕

四月九日午前八時半

花かざり

四月二〇日午前九時

花まつり

四月二一日午前十時

展覧会「愚禿」

四月二七日〜五月十二日

午後一時〜五時

火曜定休日

合 掌

善巧寺の春は恒例の花まつりにはじまり、今年 は久しぶりに展覧会の企 画が決まりました。出展 作家は造形作家の清河北 斗さんです。この企画で は仏教をテーマにした作 品をひとつ依頼するので すが、今回は話し合った 結果、親鸞聖人像を手掛 けてくれることになりま した。現代作家がどのよ うな聖人像を制作するの か楽しみでなりません。 尚、清河北斗さんは、天 井画を制作した清河恵美 さんのご子息です。

※ ※ ※

本堂の納骨壇が八割ほ ど埋まり、いよいよ裏庭 に合祀墓の建設がはじま ります。合わせて、屋外 型の納骨スペース「樹木 葬」も用意します。詳細 は次回の寺報で報告でき る予定です。